

時局日誌（五十七）

五月九日

金属回収令第六條ノ規定ニ基ク期日指定ノ件（閣令第一四號）臨時租税措置法施行規則第一條ノ四十一ノ規定ニ依ル事業

指定（大藏省告示第二三三號）建具販賣價格指定昭和十六年三月告示第一九〇號

中改正（商工省告示第五三三號）麻屑（麻紐、麻綱又ハ麻繩ノ製造過程ニ於テ生スルモノ）最高購入價格及最高販賣價格指

定（商工省告示第五三四號）公布

大本營發表 珊瑚海方面に於て攻撃續行
中の帝國海軍部隊は更に巡洋艦一隻（艦型不詳）に對し雷撃機の體當りを以てこれに大損害を與へ、又驅逐艦一隻を擊沈

せり、一方七日以來彼我上空に於て敵機

八十九機を擊墜せり、この間我方小型航空母艦一隻沈没、飛行機三十一機未だ歸還せず。

（註）沈没せる小型航空母艦は給油船

を改造せるものなり。

五月三日緬支國境を突破し雲南省に突

入、五日前龍陵を占領した皇軍は直ちに追撃を續行、同日夕刻遂に龍陵東方約

六十キロ、怒江の線に進出した、龍陵から怒江上の惠通橋に通するビルマ公路上

には敵の自動車群が充満し、皇軍はこの群中を縫ひつゝ進撃、右往左往する敵自動車數百輛を鹵獲敵は抵抗の術なく一兵兵

をも剩さず殲滅されつつある。

バーモより惡路を北進中のわが軍精銳は八日前折柄の朝靄を衝いてイラワジ河を渡河し、ビルマ鐵道の終點であり、

北部ビルマの要衝ミチーナ（バーモ北方百十キロ）に突入、これを占領した、同

市には殆ど殘存の敵影をみづ、無血のうちに我が軍の手中に歸したものである。

チンドウイン、イラワジ兩河の中間地區を決河の勢ひで進撃掃蕩中のわが陸軍精銳の部隊は七日キヌ附近において敵に追及その神速果敢さを發揮したが、士氣全く沮喪せる敵は兵器はじめ重要資材

を満載したまゝの貨車四十輛をそのまゝ

炎上せしめ、その他貨車七十三輛、自動車二十三輛、山砲六、同弾薬八十五發、小銃弾四萬五千發、迫撃砲二百七十一發を放棄して敗走した。

獨軍司令部は七日午後の特別發表において獨潛水艦隊の米國近海における大戰果を次の如く發表した。敵輸送船攻撃に出動中の獨潛水艦隊からまたも西部大西洋で大戰果を收めたむね報告に接した。即ち米國東岸附近水域とカリブ海で獨潛水艦は輸送船二十二隻合計十三萬八千トンを擊沈した、ほか汽船二隻合計一萬七千トンに魚雷攻撃を加へ多大の損傷を與へた。

獨軍當局は獨ソ開戦以來四月末までに獨事が擊墜破したソ聯機は二萬一千二百六十七機に達したと七日言明した。

五月十日

ミンダナオ島の米國シャープ司令官自ら前線に出て死守を企てたマンキア渓谷の一戦でもろくも敗退したミンダナオ米

比軍部隊は、西方へ迂回した〇〇部隊の進撃と相俟つてその本據たるマライバライの包囲圈を刻々と縮少されるに至り、こゝに運命を觀念したものが十日午前十時白旗を掲げ軍使をダリリーに進撃中の小岩井部隊の正面に送つて來た。〇〇部隊がカガヤンに上陸してから僅か七日、米比軍がバターン、コレヒドールについて最後の根據地と恃んでゐたミンダナオ島は今やその終焉の島として歴史の一頁に記録されんとして居る。

五月十一日

フルファツシヨン式婦人長靴下（輸出不適品）最高販賣價格指定昭和十六年八月告示第七一號中改正（商工省告示第五三六號）フルファツシヨン式婦人長靴下販賣價格指定昭和十五年七月告示第三六〇號中改正（商工省告示第五三七號）

昭和十七年三月告示第三〇九號中改正（商工省告示第五三九號）鞄類販賣價格指定昭和十六年二月告示第一四三號中改正（商工省告示第五四〇號）クロム明礬販賣價格指定昭和十六年三月告示第二一四號中改正（商工省第五四一號）亞硫酸ソーダ類最高販賣價格指定昭和十七年三月告示第二三五號中改正（商工省告示第五四二號）水彩繪具及クレオン類販賣價格指定昭和十六年二月告示第七七號中改正（商工省第五四三號）ゴムベルト販賣價格指定昭和十六年二月告示第一〇八號中改正（商工省告示第五四四號）公布大本營發表 大元帥陛下には本日陸海軍幕僚長を召させられ、南方方面陸軍最高指揮官即聯合艦隊司令長官に對し左の勅語を賜りたり

勅 語

緬甸及印度洋方面ニ作戰セル陸海軍部告示第五四六號中改正（商工省告示第五三八號）格外人綱糸織物最高販賣價格指定

補給路ヲ遮断シ或ハ敵海空軍ヲ隨處ニ

擊破セリ

朕深ク之ヲ嘉尚ス

大本營發表 ピルマ方面帝國陸軍部隊は

敗敵を隨處に擊滅しつゝ、五月六日雲南

省怒江東岸に進出し、八日ミイトキーナ

を完全に占領せり。

大本營發表 ピルマ方面に作戦せる帝國

陸軍航空部隊の開戦以來五ヶ月間の綜合

戰果左の如し。

一、敵飛行場攻撃延回數百二十六回

二、擊墜飛行機五百五十四機

三、擊破せる自動車ならびに自動貨車千

二百十三輛

四、擊破せる鐵道車輛千五百四十三輛及

び百十五列車

六、擊沈破せる船舶九十二隻

七、爆破せる敵軍事施設六百六十六箇所

十日朝軍使を送つて來たミンダナオ島

米比軍は同夜九時半司令官シャープ自ら

マルコ（カガヤン東南方約七十キロ）に

出頭して〇〇部隊長と會見、ヴィサヤ、

ミンダナオ米比軍の無條件降伏を申入れ

わが方もこれを應諾した、シャープ司令

官は直ちにミンダナオ島をはじめセブ、

バナイ、ミグロス、ボホールなどいはゆ

るヴィサヤ諸島に殘留する全部下に武装

解除を指令し、所定の場所に集結を命じ

わが軍は目下それを嚴重監視してゐる。

イラワジ河畔の戰闘に大敗を喫した英

軍は重慶軍との聯合作戦もむなしく殘存

兵力をイラワジ河支流チドウイン河左岸

のマニワ附近に集結し、印度のアツサム

へと退却を企圖しつゝあつたが、これに

對しイラワジ右岸地區に沿つて猛進撃中

の我が軍は、マニワからアツサムに通ずる

敵退路を遮断すると共に、主力はチド

ウイン河を渡河し五月一日より二日に亘

りマニワ附近において敵を包囲しこれに

殲滅的打撃を與へた。

即ち我が快速先遣部隊はサリキ北方三
十キロの地點よりチドウイン河の敵前渡
河を敢行、敵を擊破しついで後續部隊は

敵主力と激烈なる戰闘を交へてこれを粉

碎つぎの戰果をあげた、交戰兵力四、五

〇〇、敵遺棄死體八二〇、捕虜四〇一、

擊墜飛行機一、鹹獲戰車二、裝甲車二、

自動車一六四、オートバイ五、機關車一、

貨車四十九、速射砲六、重輕機二十三、

小銃二二八、四百人乗り及び三百人乗り

用汽船各〇隻。

我が軍疾風迅雷の如く進撃した雲南省

怒江以西の滇緬公路に沿ふ各部落は完全

なる援蔵物資の集積所で、わが軍の押

き去りにして退却してをり、我が軍の押

收物資は莫大な數量に上つてゐる。

すなはち國境の街彎甸にはガソリン一

五七〇噸、モビルオイル一、〇〇〇噸、

米五〇〇俵、鹽二八〇貫、遮放ではガソ

リン三一〇噸、モビルオイル一、一〇〇

艦、芒市では自動車タイヤ九〇〇個、榴砲弾九〇〇箱、速射砲弾六〇〇箱、龍陵ではガソリン五五〇罐、軽油一、〇〇〇ト、タイヤ二五個、米七〇〇俵、セメンタングステン等多量に上つてゐる。

昭和六年秋の滿洲事變勃發以來、支那

事變、大東亜戰争を通じ或る時は酷寒、

零下數十度の北漸に、また或る時は炎熱

瘴瘧の南方に挺身し、銃の代りにペンを

握りカメラをとり、或は無電のキイを叩

きつゝ陸海空の戰線に從軍、報道報國の

責任を完うして、壯烈護國の鬼と歎華し

た報道戰線の戰死者六十五柱の英靈を慰

める陸海軍兩省、日本新聞會共同主催の

「殉職報道戰士慰靈祭」は、十一日比谷

公會堂で壯重にも盛大に執行され、東條

陸軍大臣、鳩田海軍大臣から祭文がさゝ

げられた。

五月十二日

米穀需給調節特別會計規則中改正（勅令

第五〇一號）燃料局酒精部作業會計規則

（勅令第五〇二號）企業整備令（勅令第

五〇三號）配電統制令第二十條ノ規定ニ

依ル法人稅法ニ依ル所得營業稅法ニ依ル

純益及臨時利得稅法ニ依ル利益ノ計算ノ

特例ニ關スル件（大藏省令第三四號）蘭

檢定規則中改正（農林省令第四三號）革

靴並ニ附替用半張及踵販賣價格指定昭和

十五年八月告示第四六三號中改正（商工

省告示第五四八號）電氣計測器販賣價格

指定昭和十六年三月告示第二二八號中改

正（商工省告示第五四九號）公布

大本營發表 大元帥陛下には本日海軍幕

僚長を召させられ聯合艦隊司令長官に對

し左の勅語を賜はりたり。

勅 語

聯合艦隊航空部隊ハ勇戦奮闘珊瑚海ニ

於テ大ニ米英聯合ノ敵艦隊ヲ擊破セリ

朕深ク之ヲ嘉尚ス

大本營發表 五月七日、八日珊瑚海海戰

における綜合戰果左の如し。

△捕虜五五△遺棄死體三五六△鹵獲品
〇〇部隊が收めた五月一日より八日ま
での綜合戰果は次ぎの通り。

一、艦艇ニ米空母サラトガ型一隻擊沈

米空母ヨークタウン型一隻擊沈、米戰

艦カリコオルニヤ型一隻轟沈、英戰艦

ウオスバイト型一隻大破、英甲巡キヤ

ンベラ型一隻大破、巡洋艦（艦型不詳）

一隻大損害、驅逐艦一隻擊沈、給油艦

（二萬トン級）一隻大破

二、飛行機ニ九十尺機擊墜

三、我方損害ニ小型航空母艦（給油船を

改造せるもの）一隻沈没、飛行機三十

一機未歸還

大本營發表 帝國海軍航空部隊はボー

ト・モレスビー及びポート・ダーウイン

に對する攻撃ならびに同方面味方基地上

空における交戦により四月二十一日より

五月十日までに敵機百十二機を擊墜、五

十一機を擊破せり、この間我方十二機を

失へり。

チエツコ輕機七、同彈藥二四二、小銃三七一、同彈藥五一八二、自動小銃一九、擲彈筒一、迫擊砲二、同彈藥一一、輕迫擊砲一三、拳銃一二八、同彈藥一七、手榴彈七五四三、洋砲一四六、地雷四〇〇、その他軍需品多數

五月十三日

道路標識令（内務省令第二四四號）企業整備令施行規則（商工大藏陸軍海軍司法農林遞信厚生省令第一號）小麥粉混入澱粉類ノ日本澱粉株式會社及全國製粉配給

株式會社最高販賣價格指定（農林省告示第二九八號）澱粉販賣價格指定昭和十五年十二月告示第六七〇號中改正（農林省告示第二九九號第三〇〇號）カゼイン最

高販賣價格指定昭和十七年三月告示第二七五號中改正（商工省告示第五五五〇號）

第五五一號）公布
冀東、冀中方面において我が軍は共產

軍の別挾作戦を展開してゐるが、四月中における戰果左の如し。

捕虜一萬七百十八△遺棄死體一千二△輕迫擊砲一三、拳銃一二八、同彈藥一七百九十四、拳銃百九十九、同彈千

七百五十二、自動小銃十六、重機關銃八、迫擊砲四、同彈七十四、山砲三、

同彈三十六、洋砲二百、手榴彈一萬一千九百八十、鎗劍三百九十二、地雷三百二十二、その他多數

去る八日開始された獨軍のケルチ半島

攻撃戦において獨軍は早くも大勝利を得し、この春季攻勢の序幕戦において獨、羅聯合の樞軸軍は率先好きスタートを切

つた、即ち十三日獨軍司令部は次の如き特別發表を行つた。ケルチ地峡の大突破作戦は終結した、同地帶に包囲されたソ

連軍は殲滅された、現在までの獨軍の戰果は敵將兵四萬を捕虜とし、戰車百九十一臺、大砲五百九十八門、飛行機二百六十一機その他を鹵獲した、獨軍は目下ケ

ルチ方面へ向つて潰走する敵軍を急追中なり」なほこの發表に述べられた突破作戦の戰場はクリミア半島との接續點たる黒海のペルペツチとアゾフ海のアラバツトを結ぶ幅二十キロの狭い地峡でソ聯軍はこれをバルバツチ線と命名し、強固な要塞を構築してゐた。

獨軍司令部は獨潛水艦が米大西洋水域に活躍して以來この方面における敵油槽船撃沈總數は八十一隻六十四萬二千七百五十五隻八十五萬四千百トンとなつた。

たが、その後四週間の油槽船撃沈數は二十四隻二十一萬一千三百九十トンで總計百五十五隻八十五萬四千百トンとなつた。

最近の統計によると聯合國軍は一九三九年九月より一九四二年五月十日に至る間に三百十萬トンに上る油槽船を喪失し

たが、その後四週間の油槽船撃沈數は二十四隻二十一萬一千三百九十トンで總計百五十五隻八十五萬四千百トンとなつた。

東地中海における獨英海戦で獨空軍が英驅逐艦三隻を撃沈した結果、今次戰爭勃發以來英國が喪失せる驅逐艦の數は七

三月告示第二七五號中改正（商工省告示第五五五〇號）公布
冀東、冀中方面において我が軍は共產

十二隻の多數に上つた。

ドイツ軍當局十二日發表 || 獨軍は五月

一日より十日迄の十日間に莫空軍百六十機を擊墜、内卅機は地中海ならびに北

く宮内省から發表された、高松宮殿下には式部長官松平慶民子以下の隨員を随へさせられて、近く御渡満の御途につかせられる御豫定と承る。

定（商工省告示第五六三號）ポン最高販賣價格指定昭和十六年十月告示第九一七號中改正（商工省告示第五六四號）公

アフリカ方面で、軍隊、獨空軍の喪失は四十二機。

陸軍省發表「ビルマ」進攻以來偵察飛行
中隊長として敵狀偵察に任し以て同方面

海軍大佐 小川 貢
大本營海軍報道部長被仰付

五月十四日

海運統制令(勅令第五〇四號)アセトン

正ブチルアルコール、醋酸エステル類、
メチルアセトン、セカンドリーメチルア
ルコール及イリメチルアルコール販賣價
格指定昭和十六年五月告示第四六〇號改

シツタン」河上空に於て壯烈なる戰死を遂げた陸軍大平忠夫の拔群なる武功に對し驕に「ビルマ」方面陸軍航空部隊最高指揮官より感狀を授與せられしが今般長くも上闇に達せり。

省令第二號) 賽業統制法施行規則中改正(農林省令第四五號) 農機具最高販賣價格指定昭和十七年五月告示第二八〇號 中改正(農林省告示第三〇四號) 航空軍

正（商工省第五五六號）雜木簾筍最高販

五月十五日

司令部令（軍令陸第八號）公布

布

統制令施行規則（遞信海軍司法省令第一

任海軍司政長官

畏くも天皇陛下には、新邦満洲國が隆
々たる國運のうちに迎へた建國十周年の
佳き年に際し、同國皇帝陛下に御祝意を
表せられる思召をもつて、このたび高松
宮殿下を同國へ御差遣あらせられる旨の
御沙汰あらせられ十四日午後三時左の如

告示第五六一號）學用品販賣價格指定昭和十二年三月告示第九七號中改正（商工省告示五六二號）消ゴム最高販賣價格指
號）和傘最高販賣價格指定（商工省告示第五六〇號）日傘販賣價格指定昭和十五年十二月告示第八二七號中改正（商工省

任陸軍司政長官

時局日誌

兒玉 魯一 蕩中なり、戰果左の如し。

任陸軍司政長官

木村 強

鹵獲品 1. 自動車二千輛、2. 戰車百十三
輛、3. 火砲四百二十一門、4. 銃器七百
廿二挺

任陸軍司政官
十六日内閣より左の如く親任官の待遇
を賜ふ旨の發令を見た。

陸軍次官

森山 錢一

(註) カレワはマンダレーの西北約二
百五十キロ、チンドウイン河西岸に
ありて印度に通ずる山徑の要點なり

海軍次官

木村兵太郎

わが有延、砂子田、河西、德重、杉浦、
麥田、佐藤、平泉の各精銳が北部ビルマ
戰線であげた（カレワ戰線を除く）綜合

司法次官

大森 洪太

月に至る期間獨伊空軍は地中海方面に
おいて一千四百二十四機の英國機を擊
墜した。

陸軍司政長官

林 久治郎

一、一九四〇年十一月以降一九四三年四
月告示第四二七號中改正（商工省告示第
五六八號）塗料販賣價格指定昭和十六年
四月告示第二八四號中改正（商工省告示
第五六九號）公布

陸軍省事務囑託

廣瀬 豊作

ア軍司令部は開戦以來伊海軍が地中海で
敵潜水艦に與へた損害を左の如く發表し
た。

同

大塚 惟精

一、伊海軍が開戦以來地中海において擊
沈した敵潜水艦は總數六十五隻に上つ
た。

五月十七日

印緬國境方面に作戦中なる

帝國陸軍部隊は五月十三日カラワ附近に
て約三萬の英軍主力を撃滅し更に殘敵掃

特に親任官の待遇を賜ふ（右各通）

五月十七日

印緬國境方面に作戦中なる

帝國陸軍部隊は五月十三日カラワ附近に
て約三萬の英軍主力を撃滅し更に殘敵掃

地中海上におけるイタリア海軍の活

躍も最近熾烈化してゐるが十五日イタリ

近ならびに西南地區で十七日までに鹵獲

八四、各種小銃三、〇九〇、各種火砲

一七、四一九糎、小統彈二〇七五、
六〇〇發

ビルマ雲南國境方面にわが軍は引つゞ
き追撃掃蕩の戰果を擴大中であるが、ミ
イトキーナ占領部隊が同地占領以來、附

した敵兵器は迫撃砲十八、重機関銃七、輕機関銃百五十、自動小銃三、小銃三百五十、發動艇十一に達してゐる。

U・P

通信重慶電の重慶大公報の報道によれば山岳重疊たる雲南省の天險を突破して進撃中の日本軍は同省を北より南

に流れる怒江（サルワイン河）の渡河に成功して日下保山（永昌）に向け前進を續けてゐる。

全ビルマの制空権を掌握した我が陸

軍は十八日午後印度からの援蔭路の要衝

バダルブール（イムバール西方百二十キ

ロ）及びシルチャヤル（イムバール西方百

廿キロ）に初空襲を行つた、すなはち鳥

栖崎、渥美、兒玉、吉川の陸鷹諸精銳は

同日〇〇基地を出動、折柄の部厚な積亂

雲を冒してアッサム州のバダルブールを

急襲停車場、倉庫群に巨彈の雨をふらせ

てこれを爆碎炎上せしめた、また一方北

島、大浦、草刈の各部隊はシルチャヤルの

停車場を奇襲、敵敗走部隊を満載せる列

車に命中弾を浴びせ、敵を大混亂に陥れ

た、今や敵は我が連日の痛爆に戰々就々

としてなすところを知らず極度の狼狽ぶりを示してゐる。

後藤 文夫

大政翼賛會事務總長ヲ命ス

事務總長 横山 助成

願ニ依リ職ヲ解ク

阿部 信行

貴族院令第一條第四號ニヨリ貴族院議員

ニ任ス

五月十九日 戰時災害國稅減免法施行規則

（勅令第五一九號）水產統制令（勅令第

五二〇號）シャベル、スコップ並ニシャ

ベル及スコップ用木柄最高販賣價格指定

（商工省告示第五七〇號）綿製布綿製品

最高販賣價格指定（商工省告示第五七二

號）卷簾子紙等販賣價格指定昭和十五年

十二月告示第八〇八號中改正（商工省告

示第五七三號）綿縫糸其ノ他ノ綿撚糸販

賣價格指定（昭和十七年二月告示第一九

六號中改正（商工省告示第五七四號）經木類販賣價格指定（商工省告示第五七八號）鏡臺、針箱、櫈箱及壇臺最高販賣價格指定（商工省告示第五七九號）公布

大東亞戰爭を完遂するため舉國政治力を

を結集すべき使命を負荷せられた翼賛政

治會は、盛上の國民の政治意欲を基底に

各界各層の指導者達の創意と工夫よりな

る準備全く整ひ、いよ／＼二十日午前十

一時大東亞會館に千餘名の發起人參集の

もとに記念すべき創立總會を開催、派閥

抗爭なき舉國的政治力結集の完成へ向つ

て歴史的な第一歩を踏み出すこととなつた。

獨軍司令部は十八日の特別發表で獨潛

水艦は最近米沿岸で聯合國船舶十七隻、

十萬五千トンを擊沈したと發表した、こ

れで米沿岸および西大西洋における五月

中の擊沈船舶は八十二隻、四十八萬五千

トンに上つた。

アメリカ側ではその造船能力が非常に

強力になり、本年一月から五月十日までの四箇月半に百二十隻、五十萬トンの進水をしたと得意になつてゐるが、本月だけで獨軍の擊沈トン數は五十萬トンを超えることは確實である。しかもこれら米の計算する五十萬トンの艦船までには數箇月かかるからアメリカが七、八箇月がかりでやつと造り上げるトン數は一箇月で無に歸することになる譯である。

カナダ政府はカナダ太平洋汽船會社のエンプレス・オブ・エシア號（一六、九〇九トン）が去る二月軍隊輸送中昭南島沖にて日本機の爆撃をうけ沈没した旨十九日發表した。

獨軍司令部ではケルチ半島攻略戦が成功裡に完了を見たので、十九日特別發表でその戰果を左の如く發表。

クリミヤ半島においてはフオン・マンシュタイン將軍麾下の獨羅軍は敗敵を急追、ケルチ地峽の全地域を制壓した。ソ聯軍が最後の牙城と恃むケルチ市兩側の

強力な陣地も激戦のち十九日わが軍に奪取、かくてケルチ攻略戦は完了を見た。

この方面的戰闘において、わが軍はソ聯

軍歩兵十七個師三個旅團、騎兵二個師

および戰車隊四個旅團を殲滅した、戰果左の如し、敵戦死傷者多數、捕虜十四萬九

千二百五十六、鹹獲品砲一千百三十三門

擲彈筒三百七十二、戰車二百五十八臺、自動車三千八百十四臺、馬匹數千その他

武器多數、なほ空中戰でソ聯軍は三百二十三機を失ひ、獨軍はケルチ半島周邊水域でソ聯船十六隻、合計一萬三千六百トントンおよび掃海艇一隻、沿岸監視艇二十一隻を擊沈するとともに中型船十隻を大破した。

一、獨空軍は、ムルマンスクを空襲、同一隻はわが直撃弾をうけ擊沈されたものと推定される。

一、コラ半島水域において敵大型貨物船一隻はわが直撃弾をうけ擊沈されたものと推定される。

五月二十日

國家總動員法ニ基ク勅令ニ依ル財團等ノ登記ノ手續ニ關スル件（司法省令第四五

號）臘虎臘豚臘獺獲取締法施行規則（農

林省令第四六號）海駆海豹獲取締規則

（農林省令第四七號）水產統制令施行規則（農林司法省令第一號）玉蘭最高販賣

價格指定昭和十六年六月告示第三五四號

破した、これでこの方面的戰闘開始以來ソ聯軍の蒙つた戰車喪失數は四百四十七臺に達した。

一、ラブランド森林地帶の激戦は獨軍に有利に展開し、ソ聯の反撃は撃退された。

中改正（農林省告示第三二三號）大麥、穀麥及小麥最高販賣價格指定（農林省告示第三二四號）絞染製品販賣價格指定昭和十六年六月告示第四八二號中改正（商工省告示第五八〇號）廣幅綢織物（後練染物）最高販賣價格指定昭和十七年五月告示第五二一號中改正（商工省告示第五八一號）ゲートル及衫織ゲートル用生地販賣價格指定昭和十六年二月告示第一五四號中改正（商工省告示第五八二號）利器類販賣價格指定昭和十六年四月告示第三〇七號中改正（商工省告示第五八三號）重油用アラシケット販賣價格指定昭和十五年七月告示第三二六號中改正（商工省告示第五八四號）革調帶販賣價格指定昭和十六年八月告示第七三五號中改正（商工省告示第五八六號）石油代用燃料使用裝置最高販賣價格指定（商工省告示第五七八號）公布

中改正（農林省告示第三二三號）大麥、穀麥及小麥最高販賣價格指定（農林省告示第三二四號）絞染製品販賣價格指定昭和十六年六月告示第四八二號中改正（商

今國新たに結成される政事結社翼賛政治會は阿部信行大將を總裁に推舉し左の綱領及宣言を決定した。

一、國體の本義に基き、舉國的政治力を結集し、以て大東亜戰爭完遂に邁進せんことを期す。

一、憲法の條章に恪遵し翼賛議會の確立を期す。

一、大政翼賛會と緊密なる連繫を保ち、

相協力して大政翼賛運動の徹底を期す

一、大東亜共榮圈を確立して、世界新秩序の建設を期す。

宣言【要旨】

東亞の安定を確保し以て世界の平和に寄與するは、畏くも宣戰の大詔に暗示し給ふところなり、帝國は今や古今未曾有の世界動亂に際し、大東亜戰爭の完遂に邁進す、洵に曠古の大業なり、皇師一たび出でて、赫々の戰果は、世界を震撼せりと雖も、大業の前途は尙ほ遼遠なり、す

なはち國民の政治意識を昂揚し、舉國的政治力を結集し、以て國家の總力を發揮し、戰爭目的を貫徹せざるべからず、惟ふに此の戰時下敢て總選舉を施行せられたるは、清新強力なる議會の確立を庶幾せるものに外ならず、而して總選舉の結果は澎湃たる國民總意の繩ふところを明にせり、これ正に一舉翼賛政治體制を確立して、必勝の舉國態勢を完成すべきの秋なり。

翼賛議會の要是清新なる政治力を以て、派閥抗爭を一掃し、一地方一職域の利害に拘らず、眞に國家的見地に立ち公議公論の府として政府と協力するにあり、議會翼賛の大道、また實にこゝに存す。

本會は國民各界に亘り政治翼賛の總力を凝集し、以て國政の運行に協力せんとするして翼賛政治體制の確立は、舉國的國民運動の基礎の上に立たざるべからず、因て本會は大政翼賛會と緊密なる連繫を保ち、相俱に大政翼賛運動の徹底を期せ

んとす。

大東亜戦争の完遂、大東亜共榮圏の建設世界新秩序の樹立を想ふ時、帝國の任務は眞に重大なり、吾等國民は須く堅國の大理想の下豪壯なる氣宇と雄大なる構想とを以て、今後の世局に對處せざるべからず。

本會の發足に當り、明に結成の趣旨を述べ、遍く之を天下に告ぐるは、又是れ吾等の責なり、敢て宣す。

五月二十一日

蔬菜及果實最高販賣價格指定昭和十六年

七月告示第四四三號中改正（農林省告示

第三二五號）薄荷製品販賣價格指定昭和

十七年二月告示第一號中改正（農林商工

厚生省告示第二號）薄團綿及中入綿最高

販賣價格指定告示第四七八號中改正（商

工省告示第五八八號）製材用帶鋸地販賣

價格指定昭和十六年二月告示第一〇二號

中改正（商工省告示第五九三號）冷藏器

販賣價格指定昭和十六年十一月告示第

一四七號中改正（商工省告示第五九四號）

一三クローム不銹鋼帶最高販賣價格指定

（商工省告示第五九五號）ステンブルフ

アイバー製品昭和十四年十二月告示第三

七八號中、絹織物昭和十四年十二月告示

第三八六號中、人造絹織物昭和十六年二

月告示第一四四號中、廣幅交織絹織昭和

十六年七月告示第六五五號中、廣幅絹織

物無地染地昭和十六年八月告示第七一五

號中、廣幅絹織物（先練物及先染物）昭

和十六年十二月告示第一三〇九號中、輸

出不能ストレブルファイバーファイバーフ

七年三月告示第二四七號中（最高販賣價

格指定）改正（商工省告示第五九六號）

製紙用金網最高販賣價格指定昭和十七年

三月告示第三四〇號中改正（商工省告示

第五九七號）醫藥品最高販賣價格指定昭

和十五年四月告示第四號中及昭和十六年

二月告示第二號中並昭和十六年八月告示

第九號中改正（商工厚生省告示第九、一

〇、一二號）公布

情報局發表 大東亜建設審議會第三回總會は五月二十一日午後二時より内閣總理大臣官邸において東條總裁以下各國務大臣ならびに各委員出席のもとに開催、大東亜建設に處する文教政策および大東亜建設に伴ふ人口等に關する政策の二答申案を審議、いづれも異議なく決定し午後四時十五分散會した。

翼賛政治會では二十一日正午丸之内大東亞會館に常任總務會を開き阿部總裁より事務局長に橋本清之助氏を指名した。

最近ムルマンスク、アルハンケリスク方面に對する聯合國のソ聯向軍需品輸送ルートは獨海空軍部隊により絶えず攻撃を受けてゐるが、ランス・オツエアン電によればこの輸送ルート確保のため出動した英艦艇の本年一月より五月十九日までにおける損失左の通り。

撃沈巡洋艦二隻、潛水艦五隻、驅逐艦數隻、哨戒艇一隻、商船二十七隻（合計十二萬五千噸）および他の船舶五隻

大破＝巡洋艦一隻、驅逐艦數隻、商船四十一隻、この大部分は沈没したものと推定される。

五月二十二日

郵便貯金利率令中改正（勅令第五二一八號）

兵器等製造事業特別助成法施行令（勅令

第五三一號）特殊ステンレスアイバー

を原料とする織物最高販賣價格指定（商

工省告示第五九八號）鐵工鑑最高販賣價

格指定（商工省告示第五九九號）公布

五月二十三日

兵器等製造事業特別助成法施行規則（陸

海軍省令第二號）郵便貯金切手規則（遞

信省令第七三號）素灰最高販賣價格指定

昭和十六年十月告示第八一七號中改正

（農林省告示第三三三號）生糸最高販賣

價格指定昭和十六年七月告示第五〇九號

中改正（農林省告示第三三五號）靴紐最

高販賣價格指定昭和十七年二月告示第一

六六號中改正（商工省告示第六〇二號）

公布

漸東平原の要衝義烏、東陽を結ぶ防備線に必死の抵抗を試みる敵軍を一撃に撃破しさらに東西兩側より潰走せんとする

殘敵を挾撃し多大の戦果を挙げた皇軍は

二十三日朝來の豪雨を衝いて西方〇〇諸

部隊は破竹の勢をもつて東陽河哈南方江

灣（義烏南西十キロ）、王紅（義烏南東十二

キロ）を結ぶ線に進出し同地附近十二

キロにわたつて殘敵を掃蕩中である、一

方東方〇〇諸部隊は怒濤の進撃を續けて

南方の南溪（東陽南方十キロ）附近に進

出し、附近一帶十キロより十五キロの廣

範圍にわたる殘敵を掃蕩中である。

浙東戰線東陽河孟において我が軍は引

續き隨所に敗敵を捕捉し痛快なる殲滅戦

を展開してゐるが二十二日までに判明し

た〇〇部隊の戦果は敵の死傷少くとも二

千以上に達し兵器の鹹獲數多大に上つて

をり、その後各方面から大戦果の報告が

殺到し、我が軍の陣營に凱歌が上つてゐ

る。

特命全權公使 井上庚二郎

清水 重夫

岐阜縣知事 數藤 鐵臣

東京帝國大學教授 東 龍太郎

農林省資材部長 岡本 直人

德島縣書記官 小田 成就

大藏書記官 中村 建城

内務書記官 水池 亮

任海軍司政長官（各通）

佐賀縣知事 生悅住求馬

任文部省社會教育局長

文部省普通學務局長 中野 善敦

任岐阜縣知事

内務書記官（河川課長） 田中 省吾

任佐賀縣知事

内務事務官 江口見登留

茨城縣書記官（學務部長） 後藤寅三男

任長野縣書記官（經濟部長） 羽根 盛一

任高知縣書記官（警察部長）

内務書記官 入江誠一郎

大臣官房文書課長兼警保局外事課長ヲ命ス

同

宇佐美 紹

國土局河川課長兼務ヲ命ス

内務技師 松尾 守治

下關土木出張所長ヲ命ス

茨城縣書記官 清水谷 勲

兼補學務部長

長野縣書記官 八木 芳信

高知縣書記官 石橋 豊徳

兼任海軍司政官（各通）

アヴァース通信ワシントン電によれば、

米國務省は過去數日中に聯合國側汽船三

隻が更にメキシコ灣で樞軸國潛水艦によ

つて撃沈され、そのうち一隻は中型、二

隻は小型である旨二十四日發表した、右

により大東亜戰爭勃發以來樞軸陣に潜水

よつて撃沈された聯合國側船艦は合計二

百十一隻となつた。

五月二十五日

甘諸粉最高販賣價格指定（農林省告示第

三三七號）蠶具最高販賣價格指定（農林

省告示第三三八號）絹織糸綢紡綿糸及其

の原料糸最高販賣價格指定（商工省告示

第六〇四號）絹糸販賣價格指定昭和十五

年三月告示第八一號中改正（商工省告示

第六〇五號）公布

大本營簽表（一）に發表せる珊瑚海海

戰戰果中に米戰艦ノース・カロライナ型

一隻中破及び米甲巡ボートランド型一隻

擊沈を追加す、（二）同海戰に於て、大損

害を受けたる艦型不詳の巡洋艦は米甲巡

ルイスビル型なること判明せり。

金華へ、金華へ、浙東作戰部隊は二十

五日朝來南北兩部隊は相呼應して潮の如

く金華城に殺到し、先遣隊は早くも城外

間近かに迫りつゝある、北岸右翼部隊の

一部は金華城外五キロの地點に構築せる

敵鹿砦を突破、一方南岸部隊の一部は同

日午後金華南方を大迂回して金華西方約

十數キロの地點に進出、敵の渡河點を完
全に制壓した。

東亞海運汽船日華連絡船長崎丸は五月

十三日午後二時八分長崎港外において味

方機雷に觸れて沈没、船客および乗員の

大多數を救助せるも死者十三名、行方不

明者二十六名の犠牲者を出せり。

長崎丸船長菅原三郎氏（六〇）は長崎丸沈

沒の責任を痛感し遭難の後始末の一談落

をつけた上五月二十日同社長崎支店樓上

において腹一文字に切つた上頸動脈を搔

切つて自決した。

冀中軍區剿滅作戰に奮戰中のわが諸

部隊は、二十三日深、武強、衡水の三縣

に蟠踞する敵第六軍分區司令部（司令王

長江）および警備旅第一團その他の六軍

分區主力約二千五百を捕捉、四方より猛烈な包圍攻撃を加へ完全にこれを殲滅、

つぎのごとき赫々たる大戰果をあげ北支

軍の對共作戰における戰果の記録を樹立

した。

遭棄死體一三五〇、捕虜二五〇、輕迫

昭和十七年五月二十六日

エンダウ沖海戦（一・二七）

砲砲一、重機一、輕機三、小銃四

宮内大臣 松平 恒雄

撃沈＝驅逐艦一

七七、拳銃一八、彈藥一〇八八

ハワイ海戦から珊瑚海々戦まで

マーシャル群島沖（一・一）

五月二十六日

ハワイ海戦（一・一・八）

中破＝重巡一

高地療養研究所官制（勅令第五四三號）

撃沈＝戰艦五、大巡または中巡二、給

ジャバ沖海戦（一・四）

歯科醫療器械販賣價格指定昭和十六年三

月告示第二〇二號中改正（商工省告示第

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

六〇七號）洋簫箇類及卓子最高販賣價格

大破＝戰艦三、輕巡二、驅逐艦二

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

指定昭和十六年七月告示第六三六號中改

中破＝戰艦一、輕巡四

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

正商工省告示第六〇八號）醫藥品販賣價

大破＝甲巡一、乙巡二

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

格指定昭和十七年二月告示第四號中改正

中破＝乙巡四

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

（商工省告示第一二號）公布

大破＝乙巡二

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

リ五月二十七日ヲ以テ帝國議會ノ開會

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

ヲ命ス

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

御名御靈

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

昭和十七年五月二十六日

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

各國務大臣副署

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

（◎）宮内省告示第九號

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

本月二十七日帝國議會開院式ヲ行ハセラ

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

ルル旨仰出サル

大破＝乙巡一

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

（◎）

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

モニカボール南方洋上（一・一〇一・一四）

三・一)

擊沈＝甲巡二、乙巡四、驅逐艦六、砲

艦一、掃海艇一

大破擱坐＝驅逐艦二

クリスマス島方面（三・三・一）

擊沈＝驅逐艦二、砲艦一、給油艦一、

護衛艦一、哨戒艦一

大破＝砲艦一

印度洋作戦（四・五・九）

擊沈＝空母一、甲巡二、驅逐艦一

大破＝乙巡一

マニラ方面（五・五・五）

擊沈＝驅逐艦四

大破＝水上機母艦一、特務艦一

中破＝驅逐艦一

拿捕＝魚雷艇一

珊瑚海戦（五・七・八）

擊沈＝空母二、戦艦一、甲巡一、驅逐艦一

大破＝戦艦一、給油艦一

中破＝戦艦一、甲巡一

満洲國へ御差遣の高松宮殿下には、二十六日式部長官松平慶民子以下の隨員を隨へさせられて御機嫌麗しく御渡満の御途につかせられた。

金華攻略を目指して潮のごとく金華城に肉薄しつゝあるわが精銳部隊は、二十日來金華城に據る敵八十八軍六十七師新編二十一師、新編三十師などの殘存混合軍に對し突如夕刻以來壯烈な肉彈戦を敢行金華防衛前進陣地を一舉に突破し、金華北方二キロの車立、半陶朱および西方二キロの西關附近に執拗なる抵抗を試みんとする敵トーチカ陣地を擊碎して突破、同夜深更より夜襲に續く夜襲を以て敵を殲滅し、雲崩をうつて城壁に殺到してゐる、一方〇〇部隊は金華西方約三キロの三門内および白田取方面より東陽江沿ひに進撃し、金華正面陣地を突破して金華城壁間近く、雲霞のごとく殺到してゐる、かくて敵が難攻不落と誇つた金華城陥落も刻々迫り、最早時間の問題となつた。

大本營發表、開戦以來五月二十日までに判明せる帝國海軍の綜合戰果ならびに我方の損害左の如し。

【戰艦】

一、擊沈 米六（カリフオルニヤ型）、メリーランド型一、アリゾナ型一、オクラホマ型一、カリフォルニヤ型一、ユタ一）

英二（プリンスオブウェールズ、レバーリス・カロライナ型一）

一、大中破 米四（メリーランド型一、ノバタ型一、ベンシルバニヤ型一、ノース・カロライナ型一）

一、擊沈 米五（ラングレーレキシントン、サラトガ、ヨークタウン型一、新式中型一）

英一（ウォースペイト型一）
【航空母艦】（水母を含む）一、擊沈 米五（ラングレーレキシントン、サラトガ、ヨークタウン型一、新式中型一）
英一（ハーミス）

【甲乙級巡洋艦】

一、擊沈 米六（オーガスター・ヒュース

トン・マーブルヘッド型）、ボートラ

ンド型一、申巡または乙巡二）

英（甲巡）三（エクゼター、コンウォー

ル型一、ロンドン型一）

英（乙巡）二（ボバート型二）

蘭（乙巡）四（ア・ロイテル、ジャベ型

二、トロンプ型一）

一、大中破 米九（ルイスビル型一、甲

巡又は乙巡八）

英（乙巡）二（リアンダー型一、アレス

一サ型一）

蘭（乙巡）一（トロンプ型一）

【驅逐艦】

一、撃沈 米八、英十二、蘭四

一、大中破 米六、英五

【特務艦】

一、撃沈 米二、蘭一

一、大中破 米三、蘭二

一、拿捕 米一

【潛水艦】

大破 帰海艇一、特設艦船四、中破乙級

一、擊沈 五〇

一、大中破 二十九

一、大中破 二

一、擊沈 百六十九隻（九三四、〇〇ト

ン）

一、大中破 百二十九隻（約四八五、〇

〇〇トン）

一、拿捕 五百三隻（約一一〇〇、〇〇

〇トン）

【飛行機】

一、擊墜 九百八十二（うち不確實百三

十七）

一、撃破 一千二百九十二

合計 二千二百七十四（うち不確實百三

十七）

【わが方の損害】

沈没 小型航空母艦一、水上機母艦一、

驅逐艦六、特務艦一、潜水艦六、特殊

潜航艇五、敷設艦一、帰海艇六、その

他の小艦艇二、特設艦二

一、擊沈 三

一、大中破 二

一、大中破 二

一、擊沈 百六十九隻（九三四、〇〇ト

ン）

一、大中破 百二十九隻（約四八五、〇

〇〇トン）

一、拿捕 五百三隻（約一一〇〇、〇〇

〇トン）

【飛行機】

一、擊墜 九百八十二（うち不確實百三

十七）

一、撃破 一千二百九十二

合計 二千二百七十四（うち不確實百三

十七）

【わが方の損害】

沈没 小型航空母艦一、水上機母艦一、

驅逐艦六、特務艦一、潜水艦六、特殊

潜航艇五、敷設艦一、帰海艇六、その

他の小艦艇二、特設艦二

巡洋艦一、驅逐艦三、特務艦一、船舶

沈没十七隻（海軍使用船舶沈没隻數累

計六二、〇〇〇トン）

飛行機 自爆および未歸還二四八

（註）一、珊瑚海々戦の戰果中に英甲

巡洋艦一隻大破は削除す。

二、五月中旬わが水上機母艦一隻およ

び敷設艦一隻敵潜水艦の雷撃をうけ

沈没せり。

岡田忠彦氏は衆議院議長に内ヶ崎作三郎氏は同院副議長に就任せられた。

五月二十七日

貨物自動車シャシー販賣價格指定昭和十

六年三月告示第二四一號中改正（商工省

告示第六一五號）基盤及將棋盤等最高販

賣價格指定（商工省告示第六一大號）小

幅縫織物友禪及小紋地昭和十六年六月告

示第四八三號、廣幅縫織物捺染及其他

の加工地昭和十六年八月告示第七一二號

最高販賣價格指定中改正（商工省告示第

六一七號）木竹レール販賣價格指定昭和

爰ニ第八十回帝國議會開院ノ盛典ヲ行

々忠誠ヲ竭シ報效ニ勵ミ征戰目的ノ達

十五年十月告示第六五九號中改正（商工省告示第六一八號）公布

◎本日帝國議會開院式勅語左ノ如シ

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院

及衆議院ノ各員ニ告ク

朕カ外征ノ師ハ隨處ニ敵兵ヲ擊破シ要

地ヲ攻略シ大ニ威武ヲ中外ニ宣揚セリ

而シテ友邦トノ締盟ハ愈々緊密ヲ加フ

朕深タ之ヲ欣フ

朕ハ臣民ノ忠誠勇武ニ信倚シ速ニ征戰

ノ目的ヲ達成セムコトヲ期ス

朕ハ國務大臣ニ命シテ特ニ時局ニ關シ

緊急ナル豫算案及法律案ヲ帝國議會ニ

提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷

審議以テ協賛ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

兩院の勅語奉答文

貴族院 二十七日貴族院本會議に於いて

可決せられたる勅語奉答文左のごとし。

貴族院議長臣松平賴壽誠志誠惶謹テ

聖文武天皇陛下ニ上奏ス

爰ニ第八十回帝國議會開院ノ盛典ヲ行

ハセラレ優渥ナル

勅語ヲ賜フ恭ク惟ルニ外征ノ皇師ハ隨處

ニ敵兵ヲ擊破シ要地ヲ攻略シ大ニ威武

ヲ中外ニ宣揚セリ是レニ

陛下ノ綾威ノ致ス所ニシテ臣民ノ齊シテ

感激措ク能ハナル所ナリ臣等謹テ

御旨ヲ奉體シ憤重審議協賛ノ任ヲ竭シ以

テ

皇猷ヲ替襄セムコトヲ期ス臣賴壽恐懼

ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

衆議院 二十七日の衆議院本會議におい

て可決されたる勅語奉答文左のごとし。

恭シク惟ルニ

車駕親臨シテ茲ニ第八十回帝國議會開院

ノ盛式ヲ舉ケサセラレ優渥ナル勅語ヲ

賜フ臣等感激ノ至ニ勝ヘス今ヤ皇軍勇

武每戰捷ヲ奏シ大ニ國威ヲ中外ニ宣揚

ス是レ偏ニ

陛下ノ稜威ニ賴ラスムハアラス臣等謹ミ

テ 聖旨ヲ奉體シ皇國一體億兆一心倍

成ニ努メムコトヲ誓フ臣等時局ノ重大ニ鑑ミ慎重審議協賛ノ任ヲ完シ以テ

上

陛下ノ隆恩ニ應ヘ奉リ下國民ノ委託ニ酬イムコトヲ期ス

衆議院議長臣岡田忠彦誠恐誠惶謹ミテ

奏ス

五月二十八日

馬最高販賣價格指定（農林省告示第三六

一號）煉乳、粉乳、油製粉乳、バター、

チーズ及雲印マトガリン最高販賣價格指

定（農林省告示第三六二號）布目附布入

ゴム板最高販賣價格指定（商工省告示第六

六一九號）齒科精製水銀及ロビンソンブ

ラシ最高販賣價格指定（商工省告示第六

二〇號）公布

二十七日夜を徹して月明の蘭谿市街を

掃蕩せるわが〇〇部隊は二十八日午後二

時全く掃蕩を終り、これを完全に攻略し

引續き蘭谿東方山地内に逃走せんとする

敗敵を隨所に捕捉殲滅中である、なほ〇

○部隊の行動開始以來二十七日夕刻まで
に判明せる戦果左の通り。

敵遺棄死體四七七、捕虜一二三、鹵獲

品小銃二四二、同彈藥一、八八〇、重

機三、手榴彈二七五、輕機一三、同彈

藥二一、五九五、迫擊砲一、重迫砲彈

一三六、被服九五〇その他多數

五月二十九日

硫酸アルミニウム（硫酸礬土）及カツ明

礬最高販賣價格指定（商工省告示第六二

七號）公布

◎日本帝國議會閉院式勅語左ノ如シ

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併

セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協賛ノ任ヲ

竭セルノ勞ヲ嘉獎ス

任朝鮮總督 陸軍大將 小磯 國昭

任朝鮮總督府政務總監 田中 武雄

朝鮮總督 陸軍大將 南 次郎

朝鮮總督府政務總監 大野綠一郎

依賴免本官

任樞密顧問官

大野綠一郎

泉二 新熊

【新京電話】宮内府發表（二十九日午後六

時）（一）皇帝陛下には御差遣宮殿下御答

訪のため本二十九日午前十時四十分帝宮

御發、同十時五十五分御泊所に御着、御

挨拶遊ばされ同十一時五分御泊所御發同

十一時二十分還宮あらせられたり

（一）御差遣宮殿下には同日午前十一時二

十五分御泊所御發、同十一時四十分建國

神廟に御着、御參拜遊ばされ同十一時五

十分建國神廟御發、同十一時五十四分帝

宮に御参入、御會食御會談遊ばされ、午

後二時帝官御發同二時十五分御泊所に御

歸還あらせられたり

（一）御差遣宮殿下には同日午後二時四十

五分御泊所御發、同三時建國忠靈廟に御

着、御參拜遊ばされ同三時十分建國忠靈

廟御發、同三時三十五分御泊所に御歸還

あらせられたり

(一) 御差遣宮殿下には同日午後四時卅分より御泊所において日滿官民特定者に拜謁仰付けられたり

大東亜戦争完遂へ日華提携の熱意も新たに新生中國が還都以來の帝國の支援に對し皇室をはじめ奉りわが朝野に感謝の意を披瀝するため派遣した國民政府訪日特派大使諸民謹外交部長以下副使、隨員、同行者の一行八名は、廿九日午後五時四十五分中華機「海鷗號」で羽田空港着、晴の帝都入りをした

任外務省南洋局長 水野伊太郎

任外務省歐亞局長 安東 義良

任外務省通商局長 新納 克己

感狀

青木飛行部隊

加藤飛行部隊

三七四號中改正(商工省告示第六二九號)
糊料遮光幕最高販賣價格指定昭和十七年三月告示第三一七號中改正(商工省告示第六三〇號)牛岡タップ(輸入品を除く)及丸ダイス(輸入品を除く)最高販賣價格指定(商工省告示第六三一號)公布
陸軍省發表 開戦榜頭馬來半島方面に對する山下兵團の上陸を掩護し且英空軍を擊碎して我作戦成功的根基を築ける青木、加藤兩飛行部隊の武功に對し疊に南

方方面陸軍最高指揮官より感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたる。依て茲に感狀を附與し隸下全軍に布告す
昭和十六年十二月十一日
南方方面陸軍最高指揮官伯爵 寺内壽一
日本泰共同作戦軍では二十七日夜左の發表を行ひ、日泰攻守同盟の意義に則り、ビルマ戦線において積極的に皇軍に協力せる泰國の活躍ぶりを明かにした。

泰國軍は日泰同盟條約に基き大東亜共

労働者年金保険特別會計規則(勅令第五五七號)塗籠筒及塗長持最高販賣價格指定昭和十七年四月告示第四七二號中改正(商工省告示第六二八號)石炭販賣業者

最高販賣價格指定昭和十七年四月告示第六二八號)石炭販賣業者等電擊的矢繼早の作戦を敢行し、空地に

獨軍司令部特別發表

於て多大の戰果を收め以て克く緒戦に於ける制空權の把握を確實ならしめたり、又十二月七日惡天候を冒し馬來先遣兵團の船團航行を日没時に至るまで確實に掩護し、此間敵機を擊墜して我企圖を祕匿する等陸軍航空として空前にして且至難なる任務を完遂せり。

右の武功は抜群なり。

一、ハリコフ附近の大戦闘は既に終了し
た。

一、獨軍は狙撃師團二〇、騎兵師團七、

戦車大隊十四より成る赤軍第六、第九、第五十七軍團を殲滅し赤軍將兵二十四萬を捕虜とした。

一、獨軍は戦車千二百四十九臺、砲二千二十六門、飛行機五百三十八、軍需品その他多數鹵獲。

宮内府發表

御差遣官殿には三十一日午後四時御泊所御發、同四時十五分帝宮に御參入、皇帝陛下に御告別遙ばされ、午後六時三十八分帝宮御發、同六時五十三分御泊所に御歸還あらせられたり。

御差遣官殿には同日午後七時二十分より御泊所に接伴關係者を召させられ、晩餐を賜はりたり。

ワシントン發AP電＝米海軍省三十一日
發表＝米國船三隻および他國船一隻合計
四隻の商船がカリブ海において魚雷攻撃

を受けた、生存者はいづれも東部海岸の港に上陸した。

六月一日

寄附金審査委員會官制（勅令第五五八號）ポンプ最高販賣價格指定昭和十六年十月

告示第九一七號中改正（商工省告示第六三二號）リードワイヤー及同附屬品最高

販賣價格指定昭和十七年四月告示第三九

三號中改正（商工省告示第六三三號）和

裝綱貨等最高販賣價格指定昭和十七年二

月告示第一六五號中改正（商工省告示第

六三四號）陶磁器製飲食物容器最高販賣

價格指定昭和十六年十一月告示第一〇六

七號中昭和十六年十一月告示第一〇六七

號中改正（商工省告示第六三五號）硝子

製牛乳壠及哺乳壠最高販賣價格指定商工

省告示第六三八號）銅製鐵車及炭車最高

販賣價格指定（商工省告示第六三九號）

熔接棒最高販賣價格並に最高加工費指定
(商工省告示第六四〇號)公布

陸軍省發表 今般内地航空司令部の創設

に伴ひその軍司令官には陸軍中將安田武雄親補せられたり。

六月二日

產業設備營團法中改正（法律第八五號）船舶建造融資補給及損失補償法中改正

（法律第八六號）昭和十七年度歲入歲出

總豫算の追加、燈火管制規則改正（内務、

陸軍、海軍、遞信、鐵道省令第一號）硫

酸アンモニア等販賣價格指定昭和十五年

八月告示第三五〇號中改正（農林省告示

第三七一號）水產動物質肥料及水產動物

質粉末肥料販賣價格指定昭和十六年十一

月告示第八四二號中改正（農林省告示第

三七二號）甘藷及馬鈴薯最高販賣價格指

定昭和十六年九月告示第六七二號中改正

（農林省告示第三七三號）板紙販賣價格

指定期定昭和十五年四月告示第一四九號中改

正（商工省告示第六四一號）椰子油脂肪

酸最高販賣價格指定昭和十六年九月告示

第七九二號中改正（商工省告示第六四二號）特殊建具最高販賣價格指定（商工省

告示第六四三號)公布

政府は二日の閣議において内閣および

各省に委員設置に關する件を決定し五日

の定例閣議に同官制を附議、即日公布實

施することになり、委員の人選について

各省においてそれと銳衡すると共に、

星野書記官長と翼賛會首腦部との間に目

下協議が重ねられ既に一部の委員は決

定してあるが全部の人選完了は來週に持

起されるものとみられ、特別の事情なき

限り九日の定例閣議において委員全部の

顔觸れを決定した後、同日發表される模

様である、内閣および各省に配置される

委員の總數は大體三百名程度で、そのう

ち衆議院議員は過半數の百五十名以上を

占め、民間各界の人士約百名として、貴

族院議員は五十名程度に落着くらしい。

情報局情報官(第一部長)伊藤 賢三

依願免本官

任情報局情報官

海軍大佐 佐藤 勝也

山系を衝いて隨所に壯烈なる殲滅掃蕩戰

情報局第一部長心得を命ず

六月三日

ステープルファイバー系の種類及最高販賣價格指定昭和十五年一月告示第一四號

中改正(商工省告示第六四八號)日本藥

局方がレゼ販賣價格指定昭和十五年十月

告示第六號中改正(商工、厚生省告示第

一三號)公布

宮内府發表(康徳九年六月三日正午)御

差遣宮殿には御無事御大任を果させら

れ本朝御機嫌御麗しく奉天を御出發一路

御歸國の途につかせられたり。

二日午後陸鷲〇〇部隊の戦闘機群は折

柄の豪雨を衝いて、惡天候に油斷せる雲

南驛南飛行場を奇襲、狼狽して射ち出す

敵高射機関銃の彈幕を突破し、同飛行場

に殘存せる敵戰闘機P四〇型九機に對し

數回に亘り果敢なる急降下銃撃を加へ、

一機餘さず擊破して全機歸還した。

第二次封鎖線を構成、峨々たる太行の

を續けてゐる晋冀豫作戦はさらに三十一日第二次封鎖線の壓縮によつて逃げ惑ふ劉伯承麾下の精銳部隊を巧に捕捉殲滅、敗走を續ける第百二十九師の司令部を始め平漢縱隊を峻極關東北地區に包囲した。清水平、王藤、印南、藏重、田邊、福井、青柳の各部隊は、一日一齊に猛攻の火薙を切り清水平部隊は大膳山附近の平漢縱隊は趙紅(峻極關東南五十キロ)南方に潜伏せる第百二十九師の高級幹部約四十名を發見、これを巧に捕捉、幹部十名を捕虜とし、さらに適遺棄死體十六、駄馬百頭分の軍需資材を押収するの戰果をあげて、こゝに第百二十九師司令部を潰滅せしめた。

なほ各部隊は附近山嶽地帶の掃蕩を續けてゐる。路羅鎮一帶の掃蕩を終つた吉田部隊は百二十九師の最後の賴みとする峻極關東北地區一帶の掃蕩戦に移り、一日同地區

に突入全く戦意を喪失した敗敵を驟散らし、前坪の倉庫被服庫を覆滅、高級印刻機、被服等を鹵獲、更に西泉水の糧秣庫三棟、黃庄の糧秣庫二棟、製紙工場一棟を覆滅大發溝附近で冬衣袴二百駄分を押収した、また偏城一帯の掃蕩を続ける小久保、松尾、牧野、上田、柿、中谷の各

部隊は一日更に隨所に敵の小集團を捕捉、殲滅、敵遺棄死體五二、捕虜三三、小銃三四、迫撃砲四、輕機一、手榴彈二百、地雷四五、その他兵器製作機械多數を鹵獲した。

△東部戰線

規制區域が六月三日附官報で内務省告示を以て指定された。

△依つて今後は、この工業規制區域内に

おいては、建築面積の合計二千平方メートルを超える工場または當時使用の原動機馬力數の合計二百を超える工場の新築または増築（工事中を含む）は地方長官の許可を要することとなつた、なほ増築の結果右の面積または馬力數を超えるに到る場合も同様である。

△この工業規制區域内の工場の新築または増築の許否は右閣議決定の趣旨にも明かなるごとく、防空上の見地より決するのであるが、臨時資金調整法等關係法令の運用との連絡は十分考慮することになつてゐる、許可申請の手續等は既に關係

地方廳に於て準備してゐるから關係ある向は地方廳警防課に連絡をとつて手落なく手續されたい。

△東部戰線

獨逸司令部發表

△獨逸戰

△中部地區における獨軍の局地的攻撃でソ聯軍は殲滅的打撃を受け、戰死者一千五百名を出した、獨軍は捕虜二千を

得たほか、迫撃砲二百八十七門、砲五十四門、戰車三臺その他多數の武器を鹵獲した、また北部地區では激戦を展開中で獨軍は重要な敵の補給線切斷に成功した、この際赤軍は反撃を企てたが戰車二十三臺を失つた。

△獨空軍は黒海で三千トン級ソ聯油槽船一隻を擊沈、またムルマンスク港に碇泊中の大型貨物船および輸送船六隻を爆撃した。

△五月二十一日より六月一日に至る期間にソ聯は飛行機六百十臺を喪失したがうち四百九十六臺は空中戦で、七十四臺は高射砲で、十四臺は地上部隊により擊墜残餘は地上撃破されたものである、同期間獨空軍の東部戰線における損失は五十三機である。

一、二日英佛海峽上空ならびに西部トイツで英軍は飛行機二十臺を失つた。

一、二日夜英空軍は西部トイツ諸都市に來襲したが、獨軍は英機十四機を擊墜これを擊退した、損害輕微。

六月四日

測量器等最高販賣價格指定（商工省告示第六四九號）撫毛人絹文化編最高販賣價格指定（商工省告示第六五〇號）公布

撫州（臨川）を守る唯一の要害集賢峰（撫州西北二十六キロ）を占據したわが○

○部隊は三日さるに猛進を續け同日午後六時撫州西北十六キロ附近で敵七十九軍の趙李平麾下暫編六師と遭遇し雨中に壯烈な殲滅戦が展開され、三時間にわたる激戦の後これを擊滅し撫州に向つて猛進をつづけてゐる、また撫河兩岸を二手に分れて進撃してゐた○○部隊の右側部隊は二日夕刻李家渡附近を渡河し直ちに左岸の要衝羅嶺（南昌東南五十キロ）を占

據、三日正午雲山（撫州北方二十キロ）

に突入し、四日未明早くも進賢南方十二キロの線に進出し、敵の據點〇〇を目撃の間に望んでゐる。

我が江西方面の作戦開始に伴ひ宜昌、沙市、荊門前面の第六戰區の敵は我が軍

が宜昌方面より兵力を引抜き江西方面に轉用したものと誤認し、先月未來蠢動を始めたが、我が方はこのことあるを豫測

して巧妙極まる誘致戰法を用ひ、宜昌、沙市奪還を企圖する敵を隨所に捕捉し大戰果をあげてゐる。

六月五日

兵役法施行規則中改正（陸軍省令第三六號）木炭最高販賣價格指定昭和十六年八月告示第五五〇號中改正（農林省告示第

二十三師合計約一萬五千の敵を奇襲包圍した趙天渡麾下四十三師、盛逢堯麾下新編三八二號）自動車用小型自動車用及荷車用のタイヤ並にチューブ最高販賣價格指定期定昭和十六年十一月告示第一〇五六號中改正（商工省告示第六五二號）公布

大本營發表 帝國海軍部隊は特殊潜航艇を以て五月三十一日未明マダガスカル北端の要港デニゴ・スマレズを奇襲し英戰艦クキン・エリザベス型一隻並に英乙巡

告を發した、峻厳なる態度のうちに藏された慈愛に溢れる温情が窺はれ、恩威兼ね備へた皇軍の眞意を物語つて餘りあるものである。さらにビルマ民衆の一日も早き安居樂業を希望して治安の回復と産業の復興など緊急なる行政事務を處理するため、中央行政機關設立準備委員會の結成を合せて布告し、ビルマの育成發展に盡力することを述べたものである。

アレスーサ型一隻を撃破せり。

大本營發表 帝國海軍部隊は特殊潜航艇を以て五月三十一日夜瀬洲東岸シドニー港を強襲し港内突入に成功、敵軍艦一隻を撃沈せり、本攻撃に参加せる我が特殊潜航艇中三隻未だ歸還せず。

撫河東岸を猛襲するわが〇〇部隊は四

日夜撫州正面四キロの線に敵トーチカ陣地を撃碎し附近住民の協力を得て民船をもつて數條のクリークを突破、五日午前

三時十分撫州に突入した。

〇〇部隊の撫州占據によつて、こゝに

第三戰區と第九戰區は絶縁せられ、重慶

一浙東ルートの最大動は切斷された。

撫河に沿つて破竹の進撃を續けてゐた

わが精銳は五日午前三時十分つひに敵の大據點撫州（臨川）の一角に突入、市街の東部より殘敵を逐次掃蕩同縣城を完全に占領した。

六月六日

價格等統制令施行規則中改正（閣令第一

示第六六〇號）公布

大本營發表 帝國海軍部隊は五月下旬並

六號）織維製品配給消費統制規則中改正、

高壓コンクリート柱（機械製ニシテ中空ノモノ）最高販賣價格指定（商工省告示第六五三號）下駄及鼻緒販賣價格指定昭和十五年十月告示第五八三號中改正（商

工省告示第六五四號）純綿タオル最高販賣價格指定（商工省告示第六五五號）ス

テープルファイバー製品販賣價格指定昭和十四年十二月告示第三七八號中改正（商工省告示第六五六號）毛莫大小製品

販賣價格指定昭和十五年十二月告示第七八一號中改正（商工省告示第六五七號）

ステープルファイバー莫大小製品、綿莫大小製品及人絹莫大小製品最高販賣價格指定昭和十六年六月告示第五三四號中改正（商工省告示第六五八號）特殊織維織物最高販賣價格指定（商工省告示第六五九號）特免毛製品販賣價格指定昭和十六年二月告示第一〇〇號中改正（商工省告

示第六六〇號）公布
に六月上旬東京灣、潮岬南方海面及九州西南方海面に出没中の敵潜水艦四隻を撃沈せり。

敵七十五師を追撃し一面湖水と化した

鄱陽湖南岸を東郷に向け進撃を續けたわが精銳〇〇部隊は六日拂曉東郷西側に進出、兩側の高地を利して反抗する敵に對し果敢な肉彈突撃を敢行し次ぎ／＼と高地を奪取同午前七時東郷城に突入、これを完全に占領し引續き殘敵を掃蕩中である。

ボルネオ方面各州長官左の如し。

陸軍司政長官 腹部 種樹

東海岸州長官 同 村上 義正

西海岸州長官 同 児玉 魯一

ミリ州長官 同 德野外次郎

クチン州長官 同

千田侃次郎

西部州長官

泊 武治

任陸軍司政長官

獨軍司令部發表

△東部戰線

一、セバストボリ包圍戦において獨軍は

砲兵攻撃および空軍の爆撃によりソ聯

軍要塞を擊碎した。

一、ヴォルコフ河地區(レニングラード

東方)に派出せる獨軍部隊は、獨急降

下爆撃隊との協力作戦によりソ聯軍の

強襲を擊追戦車二十二臺を喪失せしめ

支那作戦

た。

一、フィンランド灣水域において獨海軍

はソ聯潜水艦一隻を砲撃したが、その

撃沈は確實である。

△北阿戰線

一、獨伊聯合軍は英軍の猛攻を擊退した

英軍はこの戦闘により戦車三十六臺、

貨物自動車多數を喪失、捕虜數百を出

した。

一、獨空軍部隊は英空軍との空中戦において英機十四機を擊墜さらに五日夜爆撃を以てトブルク港灣地帯に猛爆を加へた。

△空中戦

一、占領地西部沿岸上空で五日英機二十

二機を擊墜した。

一、五日夜英爆撃機は西部ドイツ五箇所

に爆弾を投下したが獨軍は夜間戦闘機地

損害

一、交戦せる敵兵力並に敵に與へたる

況左の如し。
(香港攻略を含まず)

	方面	交戦兵力	敵に與へたる損害
北支	約九〇〇,〇〇〇	約五六、三〇〇	約三三、〇〇〇
南支	約五〇、〇〇〇	約一、五〇〇	約一、〇〇〇
計	約一五三〇、〇〇〇	約一一一、四〇〇	約四五、〇〇〇
計	約一五六、四〇〇	約一五六、四〇〇	約一五六、四〇〇

上砲火により十三機を擊墜した。

六月六日 大本營發表 大東亜戦争開始以來六ヶ月

(間五月三十日迄)に收めたる帝國陸軍

の綜合戦果及我方の損害並に占領地の現

南 方 作 戰

擊 滅 せ る 兵 力

兵 團 數

譯

米 軍
英 軍
加奈陀兵
一、六〇〇
六四、〇〇〇
滬洲兵
一七、〇〇〇

英 軍
米 軍
内

を含む

飛行機 二四〇機

船 舶 四八隻

(十一萬七千噸)

外に小舟艇二九九隻

擊墜破せる飛行機

内不確實二四一

擊沈破せる船舶並に艦艇

砲 艦 一 潜水艦 一

魚雷艇 一 汽船 四一

大破

巡洋艦 一 砲艦 三

驅逐艦 三 潜水艦 二

魚雷艇 五

二、我方の損害

九、一七四

二〇、七二〇

三一隻

飛行機

戰機

死傷計

(約十六萬噸)

二、陸軍部隊南方占領地の現況

地名 面積(方糸) 我が領土との比較

香 港 一、〇〇〇 佐渡と壹岐を合せるも九州より頗る大きい

比律賓 三〇〇、〇〇〇 本州、四國、九州を合せるものに略

馬 細甸 一三二、〇〇〇 本州、羽、關東地方を除いたものに略

馬來 一、六〇〇 本州より奥羽を除いたものに略

緬甸 六七〇、〇〇〇 略日本全土に同じ

新嘉坡 一、五〇〇 本州より奥羽、關東地方を除いたものに略

印度 五五〇 本州より奥羽を除いたものに略

日本 一、一七一 本州より奥羽を除いたものに略

ジャバ島 一三一、〇〇〇 本州より奥羽を除いたものに略

スマトラ島 四五六、〇〇〇 本州より奥羽を除いたものに略

二九、八九四 本州より奥羽を除いたものに略

三四八 本州より奥羽を除いたものに略

七九八 本州より奥羽を除いたものに略

建設進捗情況

占領地總督統治の下に略戰前的情態に復す、造船所を始め其他の工場も操業を開始し活況を呈してゐる

人 口(萬)

一〇五

軍政を施行「バルガス」を長とする行政府を組織せしめ行政を開始し活況を呈してゐる

八〇

軍政には知事、(軍政長官)を配置しあり、治安良好にして始んど戰前

の情態に復して始んど戰前

軍政を施行、軍政は中央行政機關を設立準備中にして治安概ね恢復し資源開發の緒につけり

軍政を施行、軍政は上級行政機關

要員は軍隊と他の要員も逐次上級行政

住民の對日感想も逐次充足ししあり

にして開發豫定通り進捗し

軍政を施行、各州には知事

要員を配置し、以下所要には司政長官を配置すべく自下逐次次第に

進行中にして治安頗る良好とされ、資源の開發も豫期以上に進好次第に

軍政を施行、各州には知事

要員を配置し、以下所要には司政長官を配置すべく自下逐次次第に

進行中にして治安頗る良好とされ、資源の開發も豫期以上に進好次第に

ボルネオ島
其 他

八三〇、五一〇 日本全土の
一・二倍強

合 計 二、五二一、五一〇 日本金土の
三・七倍強

六四四 行政要員逐次到着し建設は
豫定の如く進歩中なり

九、三六八

大東亜戦争開戦以來こゝに六箇月、半
が無敵陸軍の精銳がマレーに、比島に、
ビルマに、東印度諸島にあげた赫々たる

大戦果は、七日大本營發表の綜合戦果に
も見る如く、まさに史上未曾有の驚異的

なものであるが、畏くも大元帥陛下には
宣戰の大詔を渙發あらせられてより満わ
歲の意義ひとしほ深き八日、第一線に勇
戰奮闘せる將兵の武勳を親しく偲ばせ給
ふ畏き思召をもつて、わが第一線部隊が
香港、マレー、比島方面において鹵獲せ
る敵兵器の一部代表的なるもの七十餘點
を天躉あらせられた。

畏き邊りでは、支那事變におけるノモ
ンハン、張鼓峰、熱河省境共產八路軍の
討伐等に際し、わが軍の作戦に協同せる
滿洲國軍の武勳者に對し、勳章あるひは
從軍記章贈與の御沙汰あらせられ、九日

陸軍省から發表された、光榮の武勳者
死殲者において都爾羅札布中校ほか四百
六十一名、生存者において于珠濱上將ほ
か一萬二千八百四十九名の多數におよん
である。

皇帝陛下には滿洲國建國の聖業達成の
ため滿洲國の共同防衛ならびに國內治安
の確立に盡瘁、赫々の武勳を樹てた親邦
日本の軍人軍屬の功績に對し贈勳せらる
ゝ旨御沙汰あらせられた、今回の贈勳は
康徳四年七月七日より康徳七年四月二十
八日至る間の功勞者中の一部たる張鼓
峰事件ならびに國內治安肅清關係者につ
き第一回として行はれたもので、死殲者
功勞は岡田茂歩兵中佐以下七七三名で、
死殲の日をもつてそれゝ贈勳、生存功
勞者は中村孝太郎陸軍大將以下六一六名
に對し贈勳が發表された。

